

## 白鷹町の現状と課題を調査 地域学習調査報告会で意見交換



12月14日、中央公民館において、第18回東北福祉大学岡田ゼミナール地域学習調査報告会が開催されました。この調査は、東北福祉大学の岡田ゼミナールが、平成24年4月から、白鷹町の産業、教育、福祉などの現状と課題について調査を実施したもので、このたび6名のゼミ生から調査研究の発表がありました。会場には約60名が集まり、白鷹町の今後について活発な意見交換が行われました。

## この冬も無事故で楽しく 白鷹スキー場安全祈願祭



白鷹スキー場のオープンを前に、12月18日、関係者約30人が出席し、無事故での営業を祈願して安全祈願祭が行われました。神事が執り行われた後にはペアリフトの緊急停止を想定しての救助訓練も行われ、リフトの乗客を安全に降ろす手順が確認されました。今年は12月にまとまった雪が降り、予定通りのオープンとなりました。スキー場は3月21日まで営業しています。みなさん、ぜひご利用ください。

## みんなで楽しく音楽あそび 「にこぽーと」でクリスマス会



12月19日、子育て支援センター「にこぽーと」でクリスマス会が行われました。会場には、認定音楽療法士の二瓶明美さんと山形交響楽団設立名誉指揮者の村川千秋さんをお迎えし、タンバリンやすずを使って「音楽あそび」を楽しみました。音楽あそびの後は、大きな袋を持って現れたサンタさんから「元気に育ってね」と1人ひとりにクリスマスプレゼントが手渡されました。

## 36回目を迎えた伝統行事 新春百人一首かるた大会



1月4日、鷹山放課後子ども教室「新春百人一首かるた大会」が行われ、日頃から百人一首の暗唱に取り組んでいる鷹山小学校の児童27名が参加しました。詠み手を務めた上級生や保護者が上の句を詠み始めると、参加者は下の句が書かれた札に目を向け気持ちを集中。札を見つけると「はいっ」と元気な声で素早く札に手を伸ばしていました。正月恒例の伝統行事は、地域の方々に見守られながら和やかに開催されました。

## 町と福祉施設が災害時の福祉避難所の協定を締結

12月25日、町と町内5つの福祉施設との間で、災害時における福祉避難所の指定等に関する協定が締結されました。地震や水害などの災害時に、避難所での生活が困難な要援護者を福祉施設が福祉避難所となつて受け入れることができるよう協定が結ばれたものです。

